

灯台絵画コンテスト入賞者に表彰状を伝達しました

平成29年11月9日、赤穂市立坂越小学校及び同尾崎小学校を訪問し、「灯台絵画コンテスト2017」に入選した坂越小学校4年木谷利来さん、尾崎小学校3年大西茅花さんに、コンテスト主催者である公益社団法人燈光会会長からの表彰状を伝達しました。



坂越小学校4年 木谷利来 さん
銅賞「ぼくの町の灯台」



尾崎小学校3年 大西茅花 さん
銅賞「赤穂のとう台」

灯台絵画コンテストとは

若年層への灯台などの航路標識業務の啓蒙普及を図り、もって海上交通の安全意識を高めてもらうことを目的とし、公益社団法人燈光会が主催し海上保安庁の後援により実施されているもので、今回で13回目となるコンテストには、全国の小中学生から計774点の作品が応募されました。

厳正なる審査の結果、我が国初の洋式灯台である観音埼灯台（神奈川県横須賀市）の起工日（明治元年、1856年11月1日）に因んで海上保安庁が灯台記念日に定めている11月1日に、中学生の部、小学校高学年の部、同低学年の部毎に、金賞1点、銀賞2点、銅賞5点が入選作として選ばれました。

今回の絵画コンテストのモチーフとなった赤穂御埼灯台は、昭和38年3月30日に点灯し、以来、赤穂市沖合いを航行する船舶の安全に寄与しています。

灯台の構造	塔形、コンクリート造り
灯台の海面からの高さ	84メートル
灯台の光が届く距離	約37キロメートル
灯質（光り方）	単閃白光、毎10秒に1閃光

表彰状伝達の状況

